

AAC 株式会社(英語表記: AAC Corporation)

Ace of Advanced Connecting



ミライをリアルに

ITで社会に貢献するAAC(アアク)



背景は横須賀の朝日です

AAC株式会社

会社概要



会社名	AAC株式会社 (A ce of A dvanced C onnecting、アアクと読みます)
英語表記	AAC Corporation
設立	2017年3月1日
決算	2月末
代表取締役	小林雄二
本社	横浜
DXセンター横浜	横浜市西区北幸1-11-1 水信ビル(アントレサロン内)
会社HP	http://www.aac-g.co.jp

事業内容

製造業主体のDX支援SI会社です。

CAD、PLM、IoT、AI、XRなど、既存技術と先端技術を融合し、製造業様のあらゆる課題に対応する為にコンサルティング、コーディネート、システム開発、導入支援、プロジェクト管理などを通じてDX支援事業を行います。

業種は他にもヘルスケア、建設業、その他全産業のエンジニアリング系を対象にします。

当社の特色

- 1 大手SI企業で製造業向けシステムに長年従事していたメンバーを中心に設立しました。
- 2 既存技術と先端技術を融合した技術をDX支援として提供させて戴きます。
- 3 生涯現役を目指すプロ集団で、定年は設けてなく、引退時期はご自身で決めて戴きます。

経営理念

- 1 ITで製造業を中心に全産業を明るくし、社会全体に貢献する。
- 2 お客様のQCD改善、製品付加価値向上、サービス向上に貢献する。
- 3 お客様、協力会社様とのWin-Winの関係構築に貢献する。
- 4 ニーズに答えてシーズを先取りする。
- 5 生涯現役で仕事ができる環境を作る。

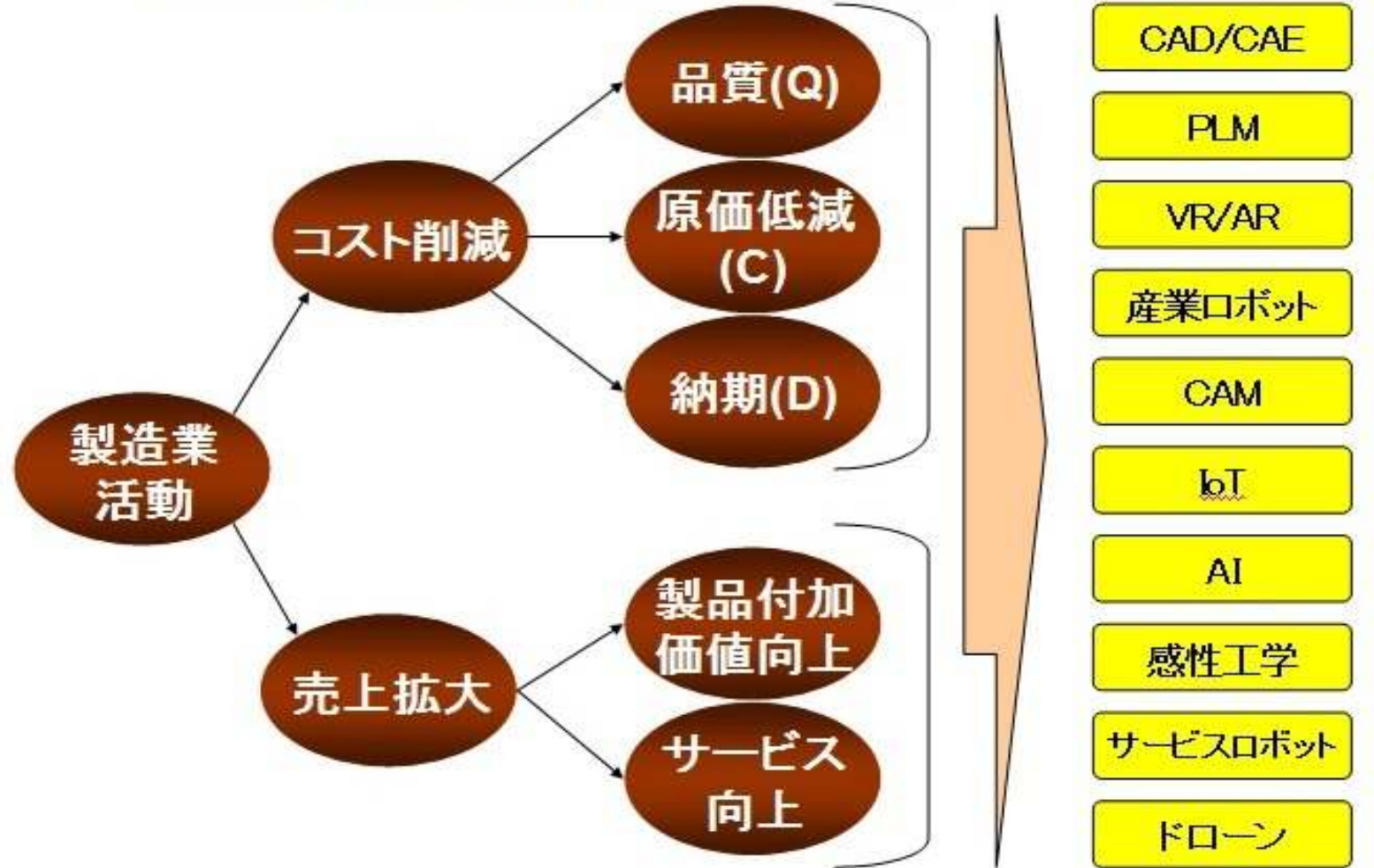
所属団体

- 1 IVI(業務シナリオWG、IT先進研究分科会、2017年度最優秀賞受賞)
- 2 IoT推進コンソーシアム/スマートIoT推進フォーラム
- 3 RRI ロボット革命イニシアティブ協議会
- 4 KIP会/I・TOP横浜/LIP横浜
- 5 AI学会/PM学会/eRad(府省共通研究開発、研究機関・研究者登録)

協力会社

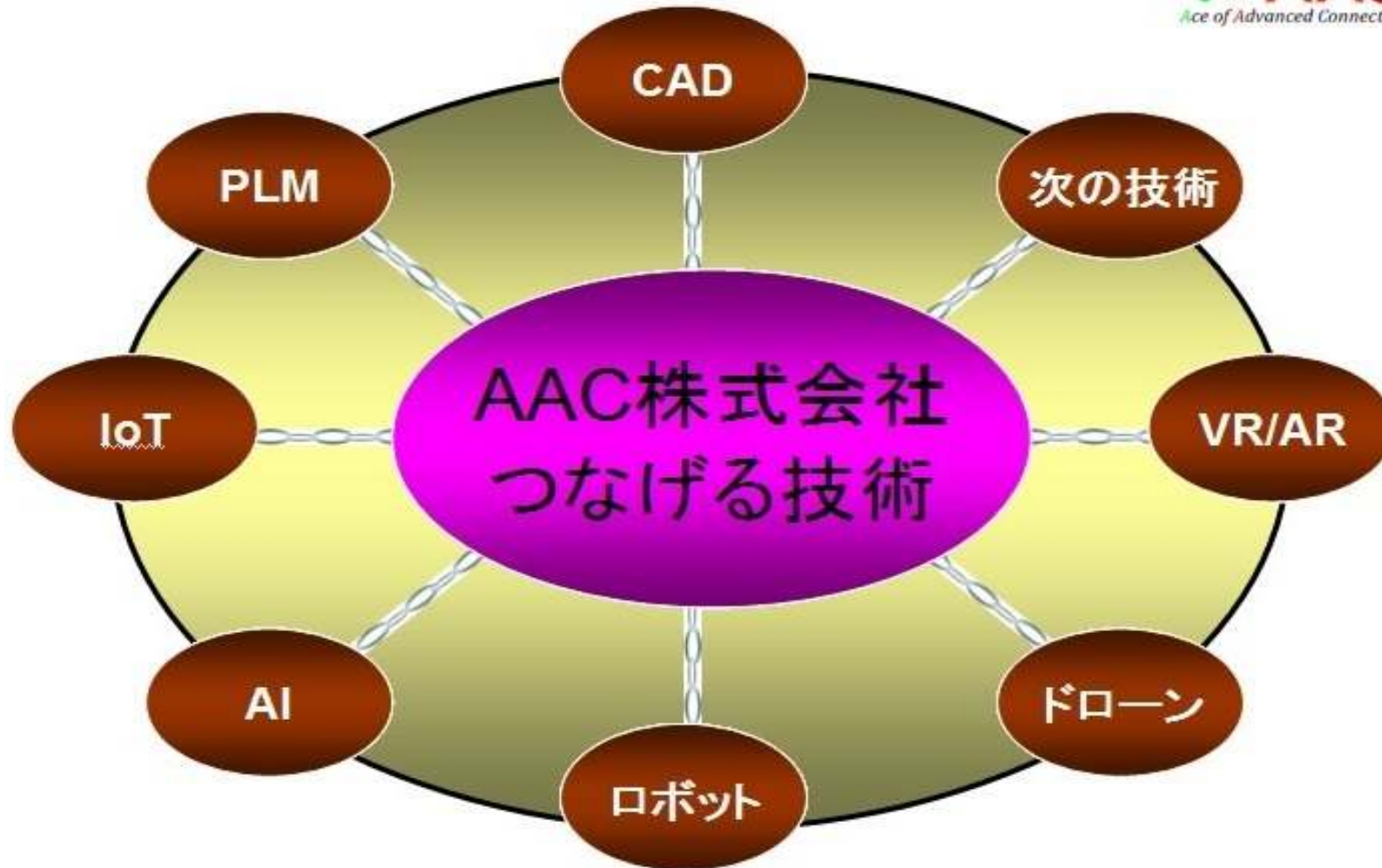
ソリューション毎に協力会社を作り、製造業のあらゆる課題に答える体制構築

製造業の目的とITの関係



Copyright AAC Corporation

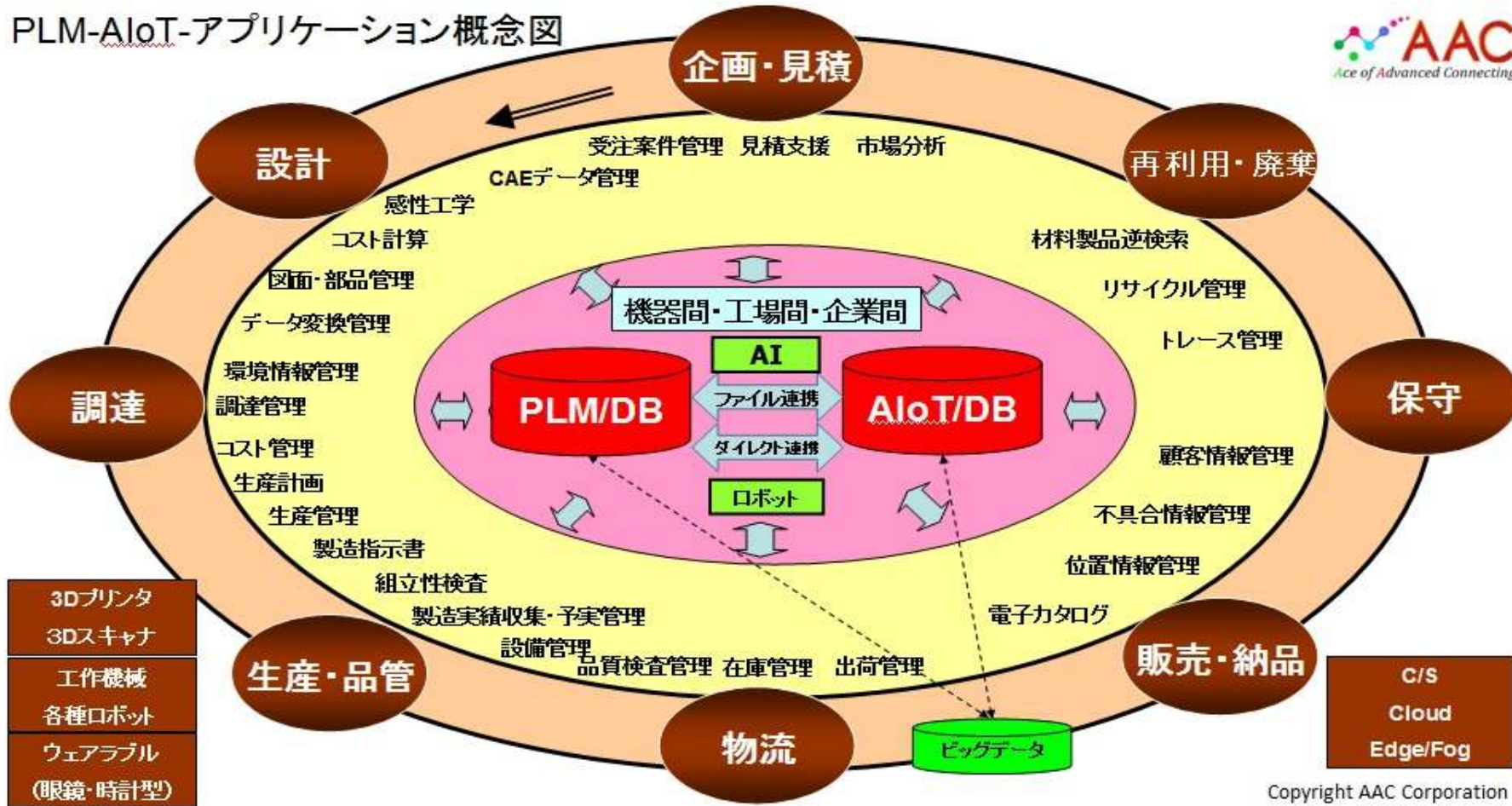
既存技術と先端技術をつなげる会社



Copyright AAC Corporation

部門間共有PLM-AIoT概念図と部門内システム

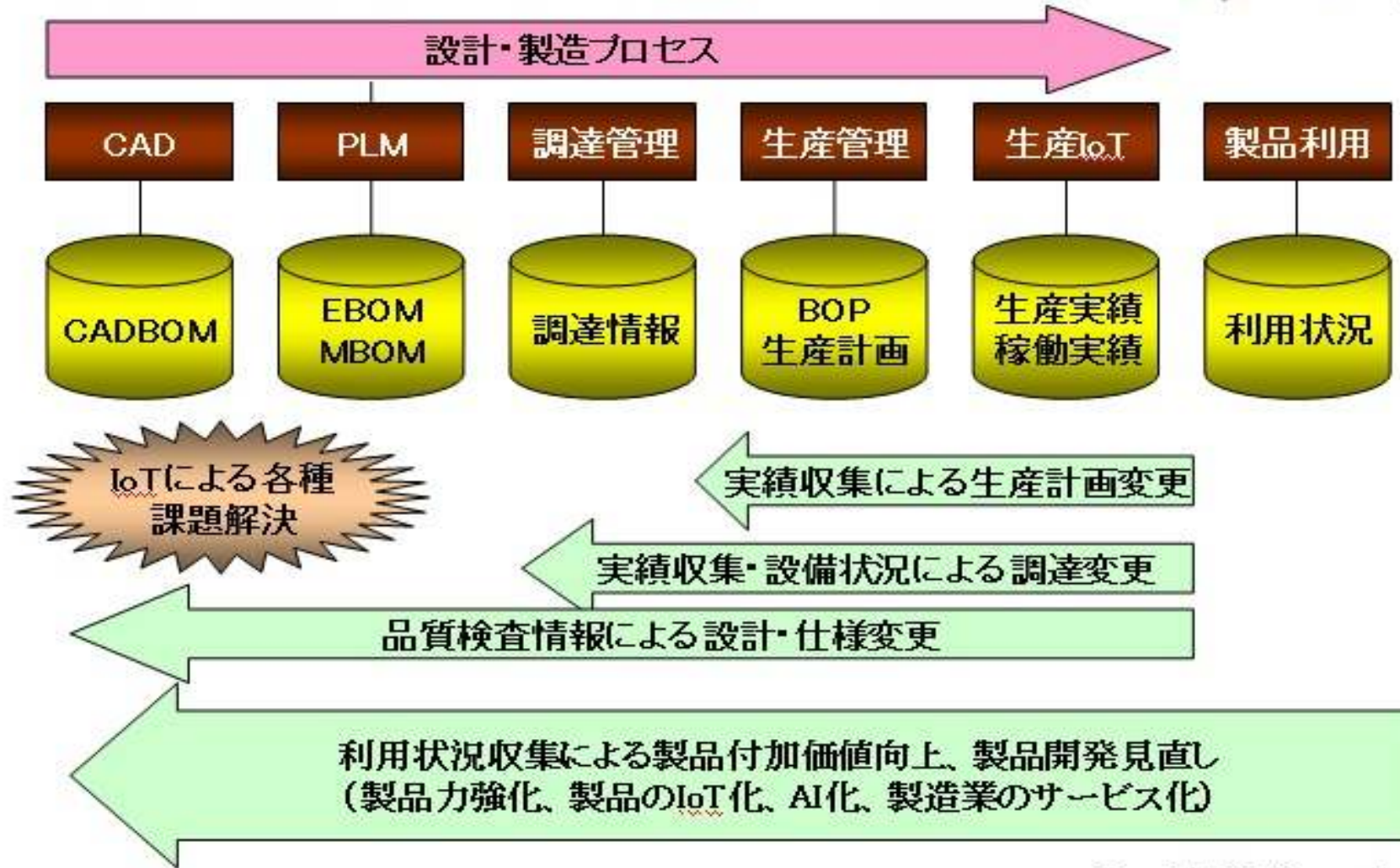
PLM-AIoT-アプリケーション概念図



Copyright AAC Corporation

後工程から前工程へのIoTによるフィードバック

設計・製造プロセスとIoTの対象範囲



Copyright AAC Corporation

先端技術活用のITライフサイクル



Copyright AAC Corporation

連絡先

TEL 045-822-8370

Email contact@aac-g.co.jp